# 概要

シラタオ語とカッタウ語は主に遊牧民が話している言語で、カッタウ語はカッタウのみで話されており、シラタオ語はシラタオ、音手、オズートシンエリアなどで話されている。

# 歴史

## カッタウ語

イットリウムで漢語が誕生し、現在の大漢民国の地域へ向けて広まり、漢人民共和国誕生時に漢語と呼ばれた。カッタウはもともと漢語を使っていたが、情報漏洩を防ぐために全く違う言語を生み出した。それがカッタウ語である。カッタウ人が独自に生み出し、カッタウのみで使われたため、現在はカッタウのみでしか使われていない。言語が異なるためカッタウ人が漢地域を侵攻する際に、動きを悟られず侵攻できた。

## シラタオ語

漢語が元となって出来た言語。なので漢字が存在するのだが、面倒臭がりなシラタオ人にとって漢字は書きづらいため、発音はそのままに、シラタオ独自の文字の組み合わせで表現されている。なお、漢字を使う場面は漢字圏に宛てた資料や戸籍を作る際などであるが、戸籍の漢字記入は任意である(イメージ的には今の韓国が近い)。シラタオ人が南下を開始したのは漢字がほぼ廃止された後なので、シラタオ語は基本的に漢字がないとされている。

# 【文法】

## カッタウ語

カッタウ語の文字は16文字ある(数字はない)

母音4文字、子音12文字で構成される。

母音:a,i,u,e

子音:k,s,t,h,m,y,r,w,g,z,b,p

カッタウ語の語順は特殊で、動詞→主語→(目的語)→(修飾語)の語順である。

※()内はない場合がある

例(カッタウ語の文字はこの世に存在しないため英語で例を示す)

Like I sushi.

私は寿司が好きです。

Bought I this by 1$.

私は1$でこれを買いました。

## シラタオ語

シラタオ語の文字は23文字あり、数字もある。

母音が6文字、子音が17文字。

母音:i,u,e,o,æ,ǝ

子音:k,s,t,n,h,m,y,r,w,g,z,j,d,b,p,j,v

語順は英語と同様、主語→動詞→(目的語)→(補語)である。